

令和元年度支援者支援事業開催要領  
(復興期の心理的特徴の理解と支援)

1 目的

災害発生から1年が経過し、復興・復旧が進んでいる中、今もなお心の傷を抱えている被災者は少なくない。雨が続くと「雨がこわい」「昨年のことを思い出して不安」との訴えがあり、復興・再建の格差から取り残され感を訴える被災者も多い。そのような被災者を中長期的に支援し続けていくためには、復興期の被災者の心理的特徴を理解し、支援につなげていく必要がある。

よって、被災者の心理に関する正しい知識を持ち、支援者のスキルの向上を目的に事業を実施する。

2 主催：広島こころのケアチーム

3 対象

保健・福祉・教育・医療・災害救援組織等に従事する職員

4 内容等

日時・場所	テーマ・講師	定員	申込期限
令和元年1月30日(木) 13:30~16:30  ホテルニューヒロデン (広島市南区大須賀町14-9)	<テーマ> 復興期の心理的特徴の理解と支援  <講師> 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 所長 金 吉晴 先生	約120名	1月16日 (木) 必着

5 参加申込み方法

申込期限必着で、所定の申込書を広島こころのケアチームにFAXにて提出する。

申込みが定員を超えた場合は先着順を基本として調整し、参加を断る場合のみ、開催1週間前までに受講希望者に当チームから直接連絡する。

6 申込み・問合せ先

広島こころのケアチーム

電話 082-885-8909

FAX 082-885-8906